国土交通省 道路局 局長 沓掛 敏夫 様

コンクリート舗装の推進に関する要望書

一般社団法人 セメント協会 副会長 平野 和人

一般社団法人セメント協会 加盟会社一覧

2025年7月1日現在

八戸セメント株式会社	代表取締役社長	明代	知也
日鉄高炉セメント株式会社	代表取締役社長	江頭	秀起
日鉄セメント株式会社	代表取締役社長	佐坂	晋二
東ソ一株式会社	代表取締役社長 社長執行役員	桒田	守
株式会社トクヤマ	代表取締役 社長執行役員	横田	浩
琉球セメント株式会社	代表取締役社長	喜久里	旦 忍
苅田セメント株式会社	代表取締役会長	麻生	泰
太平洋セメント株式会社	代表取締役社長	田浦	良文
敦賀セメント株式会社	代表取締役社長	奥田	明裕
株式会社デイ・シイ	代表取締役社長	北村	晃成
麻生セメント株式会社	代表取締役会長	麻生	泰
UBE三菱セメント株式会社	代表取締役社長	平野	和人
明星セメント株式会社	代表取締役社長	菅原	知之
日立セメント株式会社	代表取締役 社長執行役員	株木	康吉
住友大阪セメント株式会社	代表取締役 取締役社長	諸橋	央典

コンクリート舗装の推進に関する要望

わが国では、人口減少・超高齢化社会の到来に直面し、社会資本は急激な老朽化が 懸念されています。同時に、近年多発する自然災害への備えの必要性も高まっており、 限られた予算を効果的に使うことが求められています。また、資源に乏しい日本にお いては、土木資材の自給や資源の循環利用も非常に重要となります。

道路分野においては、国土強靭化に資する舗装の長寿命化やライフサイクルコスト (LCC) の削減が求められています。一般社団法人セメント協会では、耐久性、LCC の面で優れ、環境にも優しいコンクリート舗装について、材料の試験・研究や、各種 講習会の開催など、普及活動に取り組んでおります。

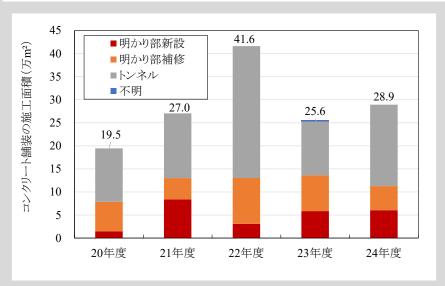
セメントコンクリートは、ほぼ唯一国内で100%自給できる土木資材であり、その主要材料であるセメントは製造において大量かつ多様な廃棄物・副産物を循環利用しています。例えば、建設発生土や下水汚泥、災害廃棄物などであります。年間のセメント生産量4,600万トンに対し、循環利用される廃棄物の利用量は2,200万トンにも達し、国内の資源循環利用の1割以上を占めています。さらに、セメントはその生産において最終処分が必要な廃棄物をほぼ排出しないため、静脈産業として資源の有効活用のみならず最終処分場の延命にも大きく寄与しております。このようにコンクリート舗装を活用することは、土木材料の自給率向上だけでなく環境へも大きく貢献することになります。

国土交通省におかれましては、LCCの向上を主軸として適材適所でコンクリート舗装の採用が進めて頂いているところでありますが、いまだトンネル部での採用が多く、明かり部での活用は停滞しております。コンクリート舗装はLCCの向上だけでなく、地震等の災害時にも緊急交通の確保ができ、国土強靭化にも資する技術でもあります。今後とも、道路行政の推進に当たりましては、LCCの向上を主軸としながら、国土強靭化や土木材料の自給・資源循環利用の観点からも、コンクリート舗装の活用に対しまして、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

- ・直轄事業におけるLCCを主軸とし、道路材料の自給率向上や資源循環などを考慮した適材適所でのコンクリート舗装の積極活用
- 国土強靭化の観点から緊急輸送道路などでのコンクリート舗装の適用
- ・国土交通省・地方自治体も含めたコンクリート舗装を担う人材の育成、計画・設計・ 施工技術の向上のための施策の実施

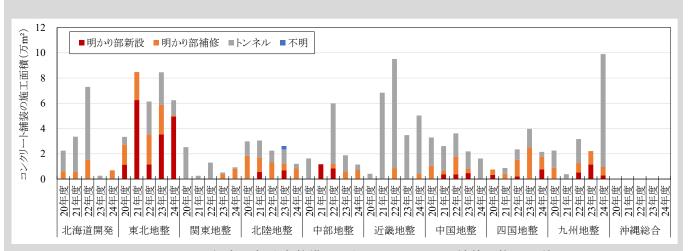
コンクリート舗装の活用状況

- ・直轄国道においてはコンクリート舗装の採用が堅調に推移している
- 近年の明かり部での活用は一定水準で推移している



直轄国道におけるコンクリート舗装の施工面積の推移

- ・施工面積は各地整で濃淡があり、トンネル部での採用が多い傾向
- ・施工条件等により採用が難しい箇所もあるが、LCC 削減や資源循環利用の促進のためトンネルに加えて、明かり部や盛土区間においても積極的に採用を進めて頂きたい

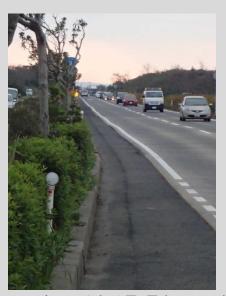


2020~2024年度の各地方整備局におけるコンクリート舗装の施工面積

(上記グラフはともに 20 年、21 年度は PPI より、22 年~24 年は各地整へ聞き取り調査を実施、 発注数におけるカバー率は 20 年 76%、21 年 88%、22 年~24 年 100%)

地震直後も交通を止めないコンクリート舗装

- ・地震による液状化により不等沈下が発生し、表層が最大で 20cm ほど沈下したが、 時速 60km 程度で走行可能であり、緊急車両等の交通を維持した
- ・災害時における緊急交通を確保する観点からもコンクリート舗装を活用頂きたい

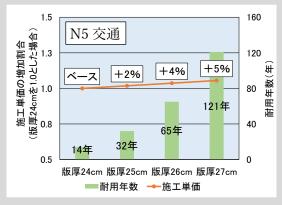


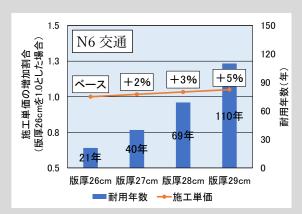


鳥取県中部地震(震度 6 弱)で被災した国道 9 号北条パイパスの連続鉄筋コンクリート舗装 (側道のアスファルト舗装は 10cm 以上の段差が発生した)

安価に長寿命化できるコンクリート舗装

- ・コンクリート舗装は版厚を増やすことで、<mark>容易に長寿命化でき 100 年以上</mark>の耐久性を持たすことが可能
- これに伴う費用の増加は+数パーセントであり、安価に高耐久化できる
- ・LCC 比較において、是非検討頂きたい





コンクリート舗装の版厚と耐用年数、施工単価の増加率の一例 (耐用年数は理論的設計法にて算出、施工単価は24年7月の東京単価による直工費を比較)